

分野: 社会保健医学

主科目 副科目	地域医療学 Community medicine	DM_1304	区分	選択必修	授業形態	演習 (講義・実習含む)
------------	-----------------------------	---------	----	------	------	-----------------

担当	教 授	准 教 授	講 師	助 教	客員教授・その他
-					
ちば	◎井上 和男				松本 正俊 (非常勤講師)
-					

	地域医療学Ⅰ (1年次)				地域医療学Ⅱ (2年次)				地域医療学Ⅲ (3年次)			
	単位	4単位	配当年次	1年・通年	単位	4単位	配当年次	2年・通年	単位	4単位	配当年次	3年・通年
概 要	地域医療の現場において、湧き上がる疑問に対する研究は、Practice based research (PBR)と呼ばれる。このPBRは、地域社会や人々に近い視点での公衆衛生や医療の進歩に資するエビデンスを提供しうる。 また、地域医療における健康政策研究 (Health Policy Research, HPR)も必要とされている。 したがって本課程ではこれらについて教員の実践経験に基づいた講義・演習、討論そして実習を行う。 なお、院生の学習上の便宜および双方向教育による学びの向上を図るため、ZOOMによるオンデマンド講義を検討する(事前周知)。				「地域医療学Ⅰ」の講義・演習・実習に引き続いて、現在の地域医療の概観およびその解決すべき諸問題、および関連する先行研究を概括・報告すできる能力を身に付ける。 我が国の地域医療の沿革を、政策、社会制度、専門医療との関わり、保健医療福祉との連携などの面から体系的に学ぶ。 地域医療の実践において生じた疑問や仮説に対して行うPractice based research (PBR)についてその理念と実例を学び、演習において学ぶ。 なお、院生の学習上の便宜および双方向教育による学びの向上を図るため、ZOOMによるオンデマンド講義を検討する(事前周知)。				実際に地域医療の現場における研究仮説・疑問を定式化する。 その解決に適するデータの収集を行い、仮説検証や疑問解決のための分析を行う。 地域医療の広範にわたる諸問題や課題について研究疑問や仮説を設定し、その方策を解明する地域医療政策研究の理念と実例を学ぶ。 なお、院生の学習上の便宜および双方向教育による学びの向上を図るため、ZOOMによるオンデマンド講義を検討する(事前周知)。			
到達目標	現在の地域医療の概観およびその解決すべき諸問題、関連する先行研究、およびPBRおよびHPRの概念を説明することができる。				地域医療の実践において生じた疑問や仮説に対して行うPBRのその理念と実例を説明することができる。また、PBRの実践にあたって必要な研究フィールドの取得をする。				地域医療の現場における経験を通じて、疑問や仮説を形成でき、それらに基づいてPBRを実践する。			
事前事後学修	疫学・統計学の基礎的知識を取得する。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。 *なお、科目責任者の作成サイト chiikiiryo.jpを通読すること (Practice based researchに関する情報が掲載されている)。				関心のある医療分野でのPBR事例を検索し、通読する。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。 *必要に応じて科目責任者の作成サイト chiikiiryo.jpを利用すること。				論文作成にかかわる書籍やセミナーを受ける。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。 *必要に応じて科目責任者の作成サイト chiikiiryo.jpを利用すること。			
評価方法	レポート 100%				レポート 100%				レポート 80% 発表 20%			

■主な演習(講義・実習含む)

	地域医療学Ⅰ (1年次)	地域医療学Ⅱ (2年次)	地域医療学Ⅲ (3年次)
—	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
ちば	火 曜日 13 : 00 ~ 15 : 00 地域医療学講義Ⅰ	火 曜日 13 : 00 ~ 15 : 00 地域医療学講義Ⅱ	火 曜日 13 : 00 ~ 15 : 00 地域医療学講義Ⅲ
	火 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 地域医療学実習Ⅰ	火 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 地域医療学実習Ⅱ	火 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 地域医療学実習Ⅲ
	火 曜日 17 : 00 ~ 19 : 00 地域医療学演習Ⅰ	火 曜日 17 : 00 ~ 19 : 00 地域医療学演習Ⅱ	火 曜日 17 : 00 ~ 19 : 00 地域医療学演習Ⅲ
—	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :

教科書・参考書

履修の注意事項を参照すること。その他必要な書籍などについては適宜指示する。

その他履修上の注意事項

1. 科目責任者のPractice based researchに関するWebサイトを通読する(www.chiikiiryo.jp)。
 2. JIMの科目責任者によるレクチャーシリーズを通読する。JIM Lecture プライマリ・ケア医だからできる臨床研究入門 (第1回～6回) JIM: Journal of Integrated Medicine 2013;23-2014;24.
- 講義・実習・演習の詳細については個別に案内します。
試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。
この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。
なお、院生の学習上の便宜を図るため、ZOOMによるオンデマンド講義を検討する(事前周知)

関連科目	副科目	公衆衛生医学
	共通科目	地域医療特論
関連する専門医資格		
日本プライマリ・ケア連合学会認定医、日本公衆衛生学会認定専門家		

キャリアパス(モデルコース)

